

3月定例会 2/17~3/24

令和4年度予算を可決

3月定例会では、総額346億9500万円とする令和4年度一般会計予算案をはじめ、4特別会計予算案および公共下水道事業会計予算案を審議し、いずれの議案も賛成多数で原案のとおり可決しました。(2面に総括質疑、総括表、3面に討論)

また、追加で1件の一般会計補正予算案が提出され、原案のとおり可決し、総額を383億8155万2000円としました。市長提出議案はほかに、「特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」などの議案22件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

議員提出議案1件を可決(下段参照)、個人から提出された陳情2件については、いずれも不採択としました。一般質問は、3日間行われ、17人の議員が市政に対する考え方などについて執行機関に説明を求めました。(4面・5面に一般質問) また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う議会対応として、一般質問の制限時間の短縮等を実施しました。(6面参照)



新東名高速道路現場視察の様子

(高取山トンネルにて ①③トンネル内部 ②伊勢原側入り口付近)

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの侵略を開始し、一般市民を含め多数の犠牲者が出ている。

武力によるロシアの攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

そしてまた、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したことは、唯一の被爆国として断じて許すことはできず、強い憤りを感じる。

よって、伊勢原市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

政府においては、ウクライナに在住する邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと、厳格かつ適切な対応を講じられるよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月22日

伊勢原市議会

主な可決議案

令和3年度一般会計補正予算(第10号)

第10号の補正予算では、①新型コロナウイルス感染症への対応経費で、休日夜間急患診療所等への支援に係る経費および図書館の電子書籍購入費の追加。また、国の補助を活用し、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費の事務経費を追加するとともに、小中学校における感染防止対策に係る経費、②国の補正予算を活用し、保育士等の処遇改善への支援等の補助事業に対応す

るほか、道路整備、公園整備、学校のトイレ改修等の建設事業について計画を前倒しして実施するための経費、③企業版ふるさと納税を活用し、小中学校で使用する通訳機を購入するための経費、④2年度決算に基づく、国県支出金等の精算、⑤歳入の整理として、国民健康保険事業特別会計繰出金の財源を整理するとともに、普通交付税および臨時財政対策債について、変更決定等に基づき金額を整理するため、8億9581万2000円を追加し、予算総額を383億7905万2000円としました。

国民健康保険条例の一部を改正する条例
 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令の施行に伴い、未就学児に係る国民健康保険の被保険者均等割額を減額するため、所要の改正を行いました。
 小児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
 小児医療費助成に係る所得制限の適用範囲を見直し、養育者の医療費負担を軽減するとともに、子育て支援施策の一層の

充実を図るため、所要の改正を行いました。

令和3年度一般会計補正予算(第11号)

追加議案で提出された第11号の補正予算では、企業版ふるさと納税を活用し、市庁舎に授乳室を設置するとともに、伊勢原市体育館へのデジタルスポーツカウンスターの設置および行政センター弓道場の照明のLED化をするため、250万円を追加し、予算総額を383億8155万2000円としました。



市議会でもウクライナ避難民等支援のための活動を行っており、3月定例会ではウクライナ国旗をモチーフとした缶バッジを着用して本会議に出席しました。

総括質疑

3月定例会では、5人の議員が会派を代表して令和4年度予算に対する総括質疑を行いました。

令和4年度予算に対する市長の見解について



創政会 小沼 富夫

Q 令和4年度当初予算は、一般会計、特別会計、下水道会計で、それぞれ過去最大規模を更新したが市長の見解を聞きたい。

A 【市長】これまで、しあわせ創造都市いせはらの実現を目指し、諸施策を着実に推進するとともに、財政健全化に取り組みできた。4年度は、その成果を次の総合計画へとつなげていく節目となる重要な年となる。

予算規模は過去最大となったが、その財源として、国県支出金などの特定財源を最大限に活用するほか、2年度決算に基づく繰越金を積み立てた財政調整基金からの繰入金や、3年度決算見込みで上振れが期待される、市税の増を見込む前年度繰越金を活用することとしている。市債残高を縮減するなど、財政健全化にも配慮し、コロナ禍にあっても、未来への歩みを着実に進めるため

の予算となるよう尽力した。

地域包括ケアシステム構築事業について



公明党 中山真由美

Q 24時間365日対応可能な高齢者いつでも安心電話相談の取り組み状況および効果について聞きたい。

A 【保健福祉部長】これまで延べ348件の利用があり、相談内容としてはメンタルヘルスや病気の介護に関するものが多くなっている。利用の3分の2が日中の時間帯であることから、地域包括支援センターの業務負担軽減に努めていること、さらに、24時間365日無料で看護師などの専門職に電話で相談できることから、在宅高齢者の安心感につながっているものと捉えている。

今後、さらに利用者数を増やしていくために普及啓発を図っていききたい。



総括質疑とは、本会議で市長（執行機関）に対し、一般会計予算、特別会計予算および公営企業会計予算について総括的に疑義を問うことをいいます。予算や決算の議案内容は膨大なため、総括質疑の後、3つの常任委員会でも所管ごとに、より具体的な審査を行っています。

東部第二土地区画整理事業について



いせはら未来会議 橋田 夏枝

Q 固定資産税が令和2年度から段階的に増収とのことだが、2年度は何社から新たな固定資産税が入り、3年度は何社が追加になっているのか。また、来年度以降、どのぐらいの固定資産税が毎年見込まれる予定か聞きたい。

A 【税務担当部長】2年度に2社、固定資産税額は3100万円余りで始まり、3年度には12社が追加され、今後各社の家屋が順次竣工していく。4年度からは、土地、家屋、償却資産を合わせた東部第二土地区画整理地区内の固定資産税額は約2億8000万円前後になると推計している。今後の各社の建築家屋に対する固定資産評価額の算定結果を待たなければ、正確な金額は申し上げられないが、10年度からの固定資産税収は、現時点においては約3億円程度を見込んでいます。

市民の暮らしの状況認識について



日本共産党 宮脇 俊彦

Q 課税所得金額を見ると令和3年度分300万円以下の割合が増える一方1000万円以上が増えるといった格差が広がっている。市として、市民の暮らしの状況をどのように認識しているか聞きたい。

A 【市長】働く環境や理由が、人によりさまざまであるため、数字のみで判断することが難しいと考えるが、これまで増加してきた課税所得者の総数が減少するなど、新型コロナウイルス感染症の影響等により市民の暮らしが厳しくなっていることは認識している。

市民が必要なサービスを受けられるよう、きめ細やかな相談体制に努めるとともに、市民生活の安定が第一と考え、各種給付金の支給など、国の施策に適切に対応し、社会保障施策を継続していく。

市長にとって持続可能なまちづくりとは



いせはら進誠会 山田 昌紀

Q 市長にとって、持続的なまちづくりとはどのようなものか。

A 【市長】将来にわたって伊勢原に住んで、良いまちだなと思ってもらえるまちを目指している。そうした中で、市民が安全安心、そして生き生きと暮らせるまちをつくることだと考える。

コロナ禍で生活様式や価値観などが大きく変わり、今後も変化していく。こうした環境変化を的確に捉え、安全安心な暮らしに必要なサービスや機能を提供するために必要な税財源を確保することが求められており、適切かつ柔軟に対応できる行政経営、財務体質の構築に努めることが必要ではないかと考えている。



令和4年度 議会費予算

今年度の議会費予算の概要は次のとおりです。市の一般会計（歳出）に占める割合は約1%です。

区分	金額	主な内容
報酬	1億611万6千円	・議員報酬
給料	2,772万7千円	・職員給料
職員手当等	6,472万4千円	・議員期末手当 ・職員諸手当
共済費	4,328万4千円	・議員共済費 ・職員共済費
報償費	8万9千円	・各種行事等議長賞
旅費	187万6千円	・所管事項調査旅費 ・普通旅費
交際費	38万5千円	・議長交際費
需用費	258万5千円	・議会だより印刷代 ・図書追録代
役務費	521万1千円	・議会だより配布手数料 ・会議録反訳料
委託料	494万1千円	・インターネット映像配信システム管理運営
使用料及び賃借料	529万9千円	・インターネット映像配信設備賃借料 ・議会用タブレット端末等賃借料
備品購入費	356万4千円	・議員控室デスク・チェア購入費
負担金、補助及び交付金	557万4千円	・政務活動費交付金 ・議長会等負担金
合計	2億7,137万5千円	

令和4年度各会計予算総括表

会計名	予算額	対前年度伸率(%)	
一般会計	346億9,500万円	5.5	
特別会計	国民健康保険事業	97億4,600万円	0.7
	用地取得事業	1億2,200万円	-29.5
	介護保険事業	79億2,200万円	4.1
	後期高齢者医療事業	15億3,400万円	4.6
公営企業会計	公共下水道事業	61億2,700万円	6.8
合計	601億4,600万円	4.5	

討論

3月定例会では、令和4年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、6人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

反対

日本共産党

川添 康大

一般会計予算は、当初予算額で過去最高の346億円となる一方で、所得減と所得格差も広がりを見せている。

市長は、令和4年度予算を新たな産業基盤の創出など、本市の未来に投資し、まちづくりの総仕上げと述べたが、最も未来への投資として使わなければならない福祉向上、子育てや教育など、人への投資はごく僅かとなっている。

今回の予算では、子育て、教育、福祉施策は、さらに他市に遅れを取ってしまうと懸念しており、反対の意見を表明する。

賛成

いせはら進誠会

山田 昌紀

伊勢原大山インター周辺の開発や駅北口周辺地区整備は、本市が持続的

に発展していくために欠かすことのできないエリアであり、将来に向けた投資にも積極的に取り組もうとしている予算に対し、評価する。

ウイズコロナ、アフターコロナを見据え、市民の安心安全はもちろん、この2年で大きく落ち込んだ地域経済回復も優先した予算執行を希望する。

本市が持つ優位性を最大限に生かし、攻めの姿勢で市民を巻き込んだ先進的かつ画期的な政策の立案、実行を期待し、賛成討論とする。

創政会

館 大樹

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、日常生活や経済活動等でさまざまな制約を受けている厳しいときではあるが、税収の増加を見込み、市民に希望を持ってもらえるようにと、小児医療費助成制度の拡充など、特に子育て環境の充実を図るものとなり、多くの課題や時流の変化に対応している予算になったと評価する。

5年、10年という時間

公明党

今野 康敏

臨時財政対策債を5億6000万円減少させるなど、市債を11・2%減少させる大胆な歳入予算を評価する。

歳出においては、市民の安心安全への配慮を確保した上で、全ての事業においてゼロベースで検証し、経常的経費を中心に縮減した編成になっている。

価値観が多様化し、世代間の格差が広がる中、誰もが安心安全で、希望を持って暮らせる仕組みづくりが求められており、全庁一体となった連携・連動チームでスピード感を持って取り組むことを念願し、賛成討論とする。

いせはら未来会議

安藤 玄一

コロナ禍での本予算について、本市の未来へつなげる諸課題への対応が

見られるなど、さまざまな分野で努力が見られた一方、懸念材料も浮き彫りとなっていると考える。しあわせ創造都市いせはらの実現に向け、時代の変化や市民ニーズ、人口減少等を見据えながら、それぞれの次期計画策定について、持続的に発展する指針づくりに期待する。

新型コロナウイルスに負けず、全庁一丸となって目標達成を果たすよう要望し、本予算の賛成討論とする。

神奈川ネット

土山 由美子

長期間停滞していた駅北口地区の再開発準備組合設立など、これまでにない動きについては大きな可能性があるもの、注視していく必要がある。

近年、地球温暖化による異常気象や災害が顕著となり、温室効果ガスの削減についても、より積極的な姿勢が求められる。本市においても、ゼロカーボンのまちづくりや次世代を担うまちづくりを柱とした具体的な施策が検討されていくとのことだが、より迅速に、積極的に進めていくことを期待し、賛成討論とする。



令和3年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還) 各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途
創政会	小沼富夫 米谷政久 大垣真一 長嶋一樹 冨田 巖 越水 清 大山 学 館 大樹 八島満雄	2,180,000	1,288,339	・研究研修費 日台交流サミットin神戸 ・資料購入費 書籍、日経グローバル購読料、研修動画・資料 ・広報広聴費 市政相談リーフレット作成費
いせはら未来会議	相馬欣行 橋田夏枝 安藤玄一	720,000	394,348	・研究研修費 地方議員研究会(東京都大手町) ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 タウン誌掲載費
公明党	中山真由美 田中志摩子 今野康敏	720,000	594,560	・資料購入費 書籍、日経グローバル購読料、全国農業新聞購読料 ・広報広聴費 タウン誌掲載費
日本共産党	川添康大 宮脇俊彦	480,000	336,838	・資料作成費 コピー機リース料ほか ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 日本共産党議員団ニュース
神奈川ネット	土山由美子	240,000	41,416	・資料購入費 書籍
光風会	越水崇史	240,000	47,442	・研究研修費 財政ステップアップ講座(東京都日野市) ・資料購入費 セミナー音声データ・テキスト
いせはら進誠会	山田昌紀	220,000	220,000	・広報広聴費 タウン誌掲載費

※所属議員は令和4年3月31日現在

一般質問

3月定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



地球温暖化に対応した学校施設整備の考え方について
【創政会】長嶋 一樹

Q 21世紀の地球的規模の課題である地球温暖化に対応した空調設備の導入や照明のLED化などに取り組んでいるのか聞きたい。

A 【教育部長】環境に配慮した取り組みとしては、昨年度、小学校6校、中学校2校の体育館フロアの照明をLED電球に交換する工事を実施し、市内小中学校14校全ての学校の体育館でLED化が完了している。これによ



旧栗原バス停付近の土砂崩落への安全対策を
【日本共産党】川添 康大

Q 安全性の観点から拡幅時にコンクリート擁壁で土留めをしたということであれば、その延長としてバス停までのコンクリート擁壁を安全対策として行うべきという考えもあるが、市の見解を聞きたい。

A 【土木部長】当時、コンクリート擁壁は道路の拡幅整備を行う際にのり面の保護が必要な箇所について、土地所有者とも



気象防災アドバイザーの活用で地域防災力の強化を
【公明党】今野 康敏

Q 今後、地元気象台との連携強化に加え、気象防災アドバイザーの活用が地域防災力強化につながると考えるが、その見解について聞きたい。

A 【危機管理担当部長】気象防災アドバイザーについては、平成29年度から本格運用が始まったが、昨年末時点の登録者が87名であり、制度が浸透していないことが課題であると聞いている。

ここ数年、全国各地で自然災害が多発しており、本市も令和元年度に2つの大型台風、昨年7月の豪雨で多くの被害が発生した。



温浴施設を観光資源とした考え方について
【創政会】埴田 巖

Q 今後、駅前北口地区再開発事業計画も見据えた中で、温浴施設を観光資源とした考え方について聞きたい。

A 【経済環境部長】大山地区での日帰り入浴につ



ポストコロナ社会を見据え公共施設縮充を
【いせはら未来会議】橋田 夏枝

Q ポストコロナ社会において、新しい生活様式が定着することにより公共施設の在り方も変わると思うが、どのような課題を持つているのか、また計画との整合性をどう図っていくのか、聞きたい。

ポストコロナ社会を見据えた将来の公共施設の在り方については、今後の利用需要の変化やDX(デジタルトランスフォーメーション)の進展などによる自治体業務への影響なども見据えつつ、住民の利便性や行政の効率性を考慮した中で、引き続き調査検討を進めていきたいと考えている。

A 【行政経営担当部長】これまで行政は公共施設を整備し、そこで住民サービスを提供してきたが、コロナ禍による施設の利用需要の変化や行政サービスのデジタル化の



文化財・歴史文化遺産を活かしたまちづくりについて
【いせはら進誠会】山田 昌紀

Q 本市には近隣他市にない文化財および歴史文化遺産があるので、これらを活かして、どのようなまちにしていきたいと考えているのか、聞きたい。

A 【市長】本市には学術的において、貴重とされる有形、無形の文化財およびいにしえより連綿と受け継がれている希少な



地籍調査の今後の取組について
【創政会】小沼 富夫

Q 地籍調査は、市町村が実施主体として進めなければならぬものであるが、今後の取り組みについて聞きたい。

A 【土木部長】国では令和2年度に国土調査法の改正を行い、現在、先行調査として行っている官民境界等先行調査を街区境界調査として位置づけたことで、より後続の一筆地調査に移行しやすい成果になるものと考え、本市では、引き続き事



がん検診受診率の向上に向けて
【創政会】大垣 真一

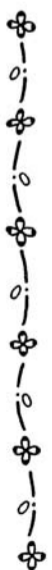
Q 本市のがん検診受診率が低い状況で、どうやって受診率を向上させていくのか聞きたい。

診や健康増進のための講座なども無料開催し、がん検診の必要性などについて周知することとなっている。

A 【健康づくり担当部長】令和3年度、民間企業3社と健康づくりに係る包括連携に関する協定を締結した。このうち生命保険会社が2社あり、4年度からは市内全域において、がん検診受診に関するチラシの配布などを行うこととなっている。

さらに、この2社により、がん検診などの健康

◎市民に優しい行政窓口の実現に向けて





愛甲石田駅南口を利活用した将来のまちづくり
「いせはら未来会議」相馬 欣行

【今後の伊勢原市の継続発展と未来のまちづくりに向け、愛甲石田駅南口のまちづくりをどのように考えているのか市長に聞きたい。

今後、重要な場所であるとともに、公共交通ネットワークを形成する上で重要な位置づけにあると認識している。こうした大型プロジェクトを進めながら、県道整備に係る課題解決など、必要となる整備の方向性について研究を進めていきたいと考えている。

【市長】伊勢原大山インター周辺のまちづくりや伊勢原駅北口再開発などの大型プロジェクトを進めていく中で、愛甲石田駅についても都市マスタープランにおいて地域拠点として位置づけられ

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について

【市長】伊勢原大山インター周辺のまちづくりや伊勢原駅北口再開発などの大型プロジェクトを進めていく中で、愛甲石田駅についても都市マスタープランにおいて地域拠点として位置づけられ

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



化学農薬等を低減する環境保全型農業の状況について
「神奈川ネット」土山 由美子

【本市は、県内においても9自治体しかない環境保全型農業に取り組む農業者を有している。このような状況を生かした取り組みの可能性について、どのように考えているのか聞きたい

化学農薬等を低減する環境保全型農業の状況について
【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について

【農地利用担当部長】現時点においては、生産性の向上と環境負荷軽減への配慮の両立は難しい状況だが、みどりの食育システム戦略という大

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について

【市長】伊勢原大山インター周辺のまちづくりや伊勢原駅北口再開発などの大型プロジェクトを進めていく中で、愛甲石田駅についても都市マスタープランにおいて地域拠点として位置づけられ

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



子育て家庭への新たな支援の拡充と推進を
「公明党」中山 真由美

【子育て家庭支援の基盤を早急に整備していくための新たな支援策につい

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について

【子ども部長】本市では、市内の産科のある医療機関と3か月に一度連絡会を定期的に開催し、支援が必要な妊産婦の情報共有を図るとともに、妊産婦の心身のケアや乳児の虐待防止のために連携を図っている。この連絡会には平塚保健福祉事務所も加わり、多角的な視点で協議していく機会を設けており、妊産婦や

乳幼児の家庭のさまざまな問題に対し、医療、保健、福祉の分野で支援策を提案し、問題解決に努めている。滞在型支援については、実施機関の協力が必要となることから、ニーズも含め、今後調査研究していきたい。

【市長】本市では、市内の産科のある医療機関と3か月に一度連絡会を定期的に開催し、支援が必要な妊産婦の情報共有を図るとともに、妊産婦の心身のケアや乳児の虐待防止のために連携を図っている。この連絡会には平塚保健福祉事務所も加わり、多角的な視点で協議していく機会を設けており、妊産婦や

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



親元就農を含めた後継者対策について
「創政会」米谷 政久

【新規就農者に対しての支援は充実してきていると思うが、家の農家を継ぐ親元就農は充実しているのか、親元就農を含めた後継者対策について聞きたい。

この事業は、親元で就農する方でも活用することができ、認定新規就農者であれば、日本政策金融公庫の無利子の資金である青年等就農資金の活用もできる。

【農地利用担当部長】農業人材のさらなる確保と定着を目的とした、新規就農者育成総合対策事業を令和4年度から実施するため、本市においてもこれを予算化し、取り組んでいきたいと考えている。

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



食品添加物の健康への悪影響を与える危険性について
「いせはら未来会議」安藤 玄一

【我々が日頃口にしている食品には多種多様な人工物が使用されており、危険性を児童生徒にしっかりと伝え、自分たちが食べているものへの自覚を促す必要があると考えている。見解を聞きたい。

【学校教育担当部長】加工食品を口にすること自体が危険なのではなく、毎日そればかりを過剰に摂取すると危険性があるということを理解し、自分にとって何が安全で

あるかを正しく理解する知識を養うことが大切であると考える。

料の表示をよく見て、何が含まれているかを確かめる習慣を身につけ、自らが健全な食生活を営むことができる判断力が培えるよう、食育に努めたいと考える。

【市長】本市では、市内の産科のある医療機関と3か月に一度連絡会を定期的に開催し、支援が必要な妊産婦の情報共有を図るとともに、妊産婦の心身のケアや乳児の虐待防止のために連携を図っている。この連絡会には平塚保健福祉事務所も加わり、多角的な視点で協議していく機会を設けており、妊産婦や

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



板戸川の浸水対策について
「創政会」大山 学

【昨今多発する、異常気象によるゲリラ豪雨に対し、どのような対策を行っているのか、さらに、これからのような取り組みがされるのか聞きたい。

岸側において、延長約150m、高さ約50cmのコンクリートかさ上げ工事を実施しているところである。今後は、4年度に小田急線の交差点より約60mの区間において、右岸側の護岸を約1.5m程度拡幅する工事を予定している。さらに、板戸川第1-3幹線において、延長約10m区間の断面を広げる工事も予定している。

【下水道担当部長】平成29年度に基礎調査、30年度に基本設計を実施し、令和元年度に詳細設計を行った。2年度には、浸水軽減の効果を見極めるため、詳細設計の内容を見直した。3年度は、雨水板戸川第1-1幹線左

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



東富岡611番地の盛土について正面から答えず
「日本共産党」宮脇 俊彦

【計画段階で事業者から提出された正式な計画書は現状がどうで、設計責任者が入った計画書があるはずだが、工事後にこうしたものに基いて検証を行ったかどうか、聞きたい。

【経済環境部長】事業者からの報告に基づき、現場での確認を行っている。【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



(仮称)郷土資料館構想整備事業について
「創政会」館 大樹

【文化財行政の充実を、本市のビジョンとして掲げるべきであり、その拠点となる象徴的なものを形として表すことが求められると考えるが、見解を聞きたい。

現在、拠点施設はないが、これからもさまざまな手法を用いて、本市の歴史文化を、まちを元気にする核の一つとして活用していきたい。また、その価値を共有することで、しっかりと引き継いでいく取り組みを、今後も工夫を凝らしながら続けていきたいと考えている。

【市長】本市の歴史文化には、栄えてきた理由や、人々が暮らしてきた地域ならではの工夫が隠されている。それは、将来を導くヒントになるだろうと考える。そのため、地域の歴史文化を保存、活用する拠点施設があれば

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について



里山付近の荒廃した森林対策を
「光風会」越水 崇史

【住宅地に近い森林が荒廃しているため、野生動物が人里に出没し、生活環境に被害が発生している。市は、森林整備計画に基づいて森林整備をしているとのことだが、里山付近での整備が進んでないように見える。里山付近の荒廃した森林について、対応策がなにか聞きたい。

市は、森林整備計画に基づいて森林整備をしているとのことだが、里山付近での整備が進んでないように見える。里山付近の荒廃した森林について、対応策がなにか聞きたい。

【経済環境部長】荒廃している里山付近の森林整備については、森林所有者等に山の管理をお願いしているが、高齢化が進み、管理が行き届かな

【その他の質問】子どもたちが安心して通える通学路の安全対策について

本会議はインターネット中継でも御覧いただけます。
市議会の詳細はHPをCheck!
伊勢原市議会 検索

3月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対

Table with columns for item name, council members (創政会, いせはら未来会議, 公明党, 共産党, ネット), and decision results (議決結果).

※陳情第1号、第2号については、全議員へ陳情書を配付しました。

市議会の日程
6月定例会の開催予定
5月31日(火)本会議(提案説明)
6月7日(火)本会議(議案審議)
9日(木)委員会(付託審査)
10日(金)委員会(付託審査)
15日(水)本会議(一般質問)
16日(木)本会議(一般質問)
17日(金)本会議(一般質問)
21日(火)本会議
*本会議は、午前9時30分から

議会日誌
2月
2日・総務委員会協議会
教育福祉委員会協議会
産業建設委員会協議会
4日・全員協議会
会派代表者会議
10日・会派代表者会議
14日・議会運営委員会
17日・議会運営委員会
17日～3月24日 組合議会
3月定例会
17日・議会運営委員会
正副委員長会議
議会広報委員会
3月
2日・教育福祉委員会
10日・総務委員会
11日・産業建設委員会
14日・教育福祉委員会
18日・議会運営委員会
24日・議会広報委員会
28日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会
4月
20日・全員協議会
22日・議会広報委員会
27日・関東市議会議長会
総会

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応について
3月定例会実施内容
1 一般質問の発言時間の制限について1人当たりの持ち時間を45分(答弁含む)以内としました。[従来は1人当たり60分以内(答弁含む)]
2 総括質疑の時間管理
1会派あたり、概ね1時間を目途に時間管理を行いました。(従来は時間管理なし)
3 会議出席者へのマスク着用発言
4 概ね1時間を目途に休憩、換気の実施
5 傍聴者への咳エチケット等のお願い

議会広報委員会
委員長 野田 夏枝
副委員長 橋田 康敏
委員 長嶋 一樹
川添 康大
大垣 真一
今野 康敏

3月定例会では、主に子育て支援策の拡充、新東名高速道路伊勢原大山インターチェンジ周辺の土地区画整理事業等が重点配分された令和4年度伊勢原市一般会計予算など予算関連議案を中心に質疑し可決されました。本年度は終息の見通しがない新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を最優先にし、落ち込んだ経済を立て直し、少子化対策、行政のデジタル化などを推進しながら、次の10年のまちづくりの指針となる伊勢原市第6次総合計画を策定する重要な年となります。少子高齢化が一層進む中、多くのことから、選ばれるまちにしていくため、伊勢原の将来を見据えた施策が必要となります。価値観が多様化し、世代間の格差が広がる中で、さらに市民の誰もが安心・安全で明日への希望をもって暮らしていける仕組みづくりを提案・推進してまいります。(今野)

編集後記
3月定例会では、主に子育て支援策の拡充、新東名高速道路伊勢原大山インターチェンジ周辺の土地区画整理事業等が重点配分された令和4年度伊勢原市一般会計予算など予算関連議案を中心に質疑し可決されました。本年度は終息の見通しがない新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を最優先にし、落ち込んだ経済を立て直し、少子化対策、行政のデジタル化などを推進しながら、次の10年のまちづくりの指針となる伊勢原市第6次総合計画を策定する重要な年となります。少子高齢化が一層進む中、多くのことから、選ばれるまちにしていくため、伊勢原の将来を見据えた施策が必要となります。価値観が多様化し、世代間の格差が広がる中で、さらに市民の誰もが安心・安全で明日への希望をもって暮らしていける仕組みづくりを提案・推進してまいります。(今野)